

# 平成18年度事業報告書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

## <平成18年度実施事業のポイント>

### (1) 航空宇宙関連研究施設の誘致

平成18年7月7日に当センター会長、愛知県知事等と文部科学省事務次官、JAXA 理事長他へ飛行研究センター誘致要望を行った。

その後、引き続き JAXA との意見交換を行った。

### (2) 中部地域における航空宇宙等次世代産業技術基盤の高度化に関する調査研究 (JAXA 委託契約事業)

(独) 宇宙航空研究開発機構と委託契約を締結し、地域のものづくり基盤を支える既存の航空機関連を中心に、今後、航空宇宙分野への新規参入が期待される地域中堅・中小企業の発掘・育成および航空宇宙関連技術の他分野展開のための課題・対応策についての調査・検討を実施した。

・ヒアリング企業：70社・機関(愛知県；25, 岐阜県；20, 三重県；19, 他地域；6)

・ヒアリング内容： 航空宇宙等次世代産業に関する経営および技術の課題  
航空宇宙等次世代産業分野への今後の展開および対応策  
人材育成、国等の中小企業施策活用等

### (3) 中部航空宇宙産業プロジェクトの推進(経済産業省産業クラスター計画に基づくネットワーク拠点重点強化事業)

経済産業省産業クラスター計画「東海ものづくり創生プロジェクト」ネットワーク拠点重点強化事業として、昨年度に引き続き拠点活動を推進した。その活動の一環として、松崎クラスターマネージャの下に「航空機スピノン技術研究会」を設置し、8名の委員構成で連携促進事業を実施した。

今年度は昨年度の活動成果を基に、航空機部品事業への新規参入の課題等を明確にするため、「航空機部品の試作・見積作業」を実施し、参加した3社について、加工技術力、品質管理能力、価格競争力の評価を行った。

併せて、プロジェクト会員データベース構築(ネットワーク形成)、航空機メーカーとのマッチング及び情報提供(展示会、技術相談&指導)を実施した。

### (4) 航空宇宙に関する先端技術導入波及等補助事業(日本小型自動車振興会補助事業)

- ・先進材料技術研究会の開催：講演会×2回、抄録発表会×1回
- ・先進材料共同研究開発調査の実施：4件(名大、名工大、岐阜大、千葉大)
- ・航空宇宙技術フォーラムの開催：4回
- ・中堅・中小企業のための先端技術(航空宇宙)講座の開催：5回
- ・技術相談・技術移転事業の実施：17件

### (5) 今後のセンターのあり方についての検討(第26回/第27回運営委員会)

- ・組織・運営体制の見直し
- ・事業内容の見直し等

## ・事業の概要

本センターの目的を達成するため、18年度は次のとおり事業を行った。

### 1．中部地域における航空宇宙産業並びに航空宇宙に関する科学技術及び産業技術の研究機能の集積を高め、他産業を高度化するための調査研究及び企画立案（定款第4条第1号関係）

#### （1）中部地域における航空宇宙関連研究施設等に関する調査研究・企画立案

当地域の研究機能を高めるための当該研究施設等に関する企画立案及び先端技術の移転方策等に関する調査研究の実施。

#### （2）航空宇宙関連研究施設の誘致

平成18年7月7日に当センター会長、愛知県知事等と文部科学省事務次官、JAXA 理事長他へ飛行研究センター誘致要望を行った。

#### （3）中部地域における航空宇宙等次世代産業技術基盤の高度化に関する調査研究

（独）宇宙航空研究開発機構と委託契約を締結し、地域のものづくり基盤を支える既存の航空機関連を中心に、今後、航空宇宙分野への新規参入が期待される地域中堅・中小企業の発掘・育成および航空宇宙関連技術の他分野展開のための課題・対応策についての調査・検討を実施した。

- ・ヒアリング企業：70社・機関（愛知県；25，岐阜県；20，三重県；19，他地域；6）
- ・ヒアリング内容： 航空宇宙等次世代産業に関する経営および技術の課題  
航空宇宙等次世代産業分野への今後の展開および対応策  
人材育成、国等の中小企業施策活用等

また、調査の実施に際しては、調査後のフォロー・継続性を考慮し、本調査事業に関して、理解・協力が得られる地域関係機関の実務者で構成する調査委員会を設置し、本委員会メンバーを主体として、ヒアリング調査を実施した。調査委員会は4回開催した。

- ・平成18年11月7日 第一回調査委員会
- ・平成18年12月14日 第二回調査委員会
- ・平成19年1月29日 第三回調査委員会
- ・平成19年2月16日 第四回調査委員会

#### （4）航空宇宙関連研究施設等の調査

### 2．中部地域における航空宇宙に関する科学技術及び産業技術と他産業の技術とを相互に波及させるための研究交流及び共同研究開発（定款第4条第2号関係）

#### （1）先進材料技術研究会の開催

先進材料技術に関する研究者・技術者等の参加による講演会と情報交換会を開催。

平成18年6月9日（H18第1回講演会）

- ・「繊維を利用したスマート材料」

講師：名古屋工業大学大学院工学研究科 おもひ領域 教授 渡辺 義見 氏

・「金属系アクチュエータ・センサの研究開発」

- - マルチフェロイクス材料・デバイスへの新展開 - -

講師：弘前大学理工学部 知能機械工学科 教授 古屋 泰文 氏

参加者：47名

平成18年9月6日（第14回抄録発表会）

平成18年度に入手した先進材料技術に関する外国文献（NTIS材料科学文献等）等から、研究会のメンバーが手分けして内容調査・翻訳・抄録作成を行い、その内容を発表。

・抄録作成件数 9分野・41件

・内容発表件数 36件

参加者：47名

平成18年11月27日（H18第2回講演会）

テーマ：「明日の先進材料技術研究開発」

ア．基調講演

・「インテリジェント機械システムへの取り組み」

講師：愛知工業大学工学部 機械学科

教授 戸伏 壽昭 氏

・「アクティブコンポジットの将来」

講師：千葉大学工学部 電子機械工学科

助教授 浅沼 博 氏

・「高分子アクチュエータの可能性」

講師：岐阜大学工学部 人間情報システム工学科

教授 佐々木 実 氏

・「マテリアルをリアルにする～地域コンソによる実用化の取組～」

講師：名古屋工業大学大学院工学研究科 おもひ領域

教授 渡辺 義見 氏

・「スマート空力デバイスの実現に向けて」

講師：名古屋大学大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻

助教授 池田 忠繁 氏

・「材料成分元素濃度迅速計測システムの実現」

講師：名古屋大学大学院工学研究科 マイカ・ナノシステム工学専攻

教授 吉川 典彦 氏

イ．パネルディスカッション

参加者：28名

## （2）先進材料共同研究開発調査の実施

先進材料の具体的な応用に関する研究開発調査を行うため「先進材料共同研究開発調査委員会（委員長：千葉大学 助教授 浅沼 博 氏）」の検討を経て、4件の調査を実施した。

- ・特殊鋼製造工程における再利用切削屑成分元素濃度計測法の確立と実用性評価
- ・親水性電解質高分子の電気的変形制御と高機能化
- ・高強度かつ軽量の傾斜機能材料の実用化調査
- ・中空ファイバを用いて創製した金属コア・マトリックス圧電デバイスの実用化に関する共同研究開発調査

## （3）航空宇宙技術フォーラムの開催

最新の航空宇宙技術等に関するフォーラムと情報交換会を開催。

平成18年6月22日（第9回）

・「宇宙開発利用の現状と展望」

講師：三菱重工業（株）航空宇宙事業本部 宇宙機器部長 栗原 良晴 氏  
参加者：98名

平成18年8月22日（第10回）

・「環境にやさしい未来の超音速旅客機」

講師：東北大学 流体科学研究所 教授 大林 茂 氏  
参加者：63名

平成18年10月31日（第11回）

・「大量小型機による航空交通変革への技術的取組みについて」

講師：富士重工業（株）航空宇宙カンパニー  
企画管理部 担当部長 加茂 圭介 氏  
参加者：70名

平成19年2月2日（第12回）

テーマ：「宇宙ステーション補給機（HTV）でニュービジネス」

・「宇宙ステーション補給機（HTV）の開発状況とフライトに向けた取組み」

講師：三菱重工業（株）名古屋誘導推進システム製作所  
誘導・電子機器技術部 構造装備設計課 主任 河野 秀文 氏

・「メイラ（株）におけるHTV用部品への取組み」

講師：メイラ（株） 航機事業部 営業部 グループ長 宮下 克己 氏

・「HTV用ツールホールシールの開発」

講師：三菱電線工業（株） 箕島製作所 技術開発部 部長 小畑 博美 氏  
参加者：62名

#### （4）ACT（Active Control Technology）研究会の開催

他産業分野の研究者を交えて飛行体フラッタ防止等に関する講演・研究発表及び意見交換並びに情報交換会を開催。

平成18年7月19日（第22回）

・「JAXA 構造技術開発センター空力弾性セクション研究活動の現状とこれからのについて」

講師：独立行政法人宇宙航空研究開発機構 総合技術研究本部  
空力弾性セクションリーダー 町田 茂 氏

・「人力羽ばたき飛行機の実現可能性について」

講師：（株）菱友システムズ 航空宇宙技術部数値解析グループ 大平 啓介 氏  
参加者：30名

平成19年1月30日（第23回）

・「境界層の超音速パネルフラッタへの影響」

講師：名古屋大学大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻博士後期課程D3 橋本 敦 氏

・「エンジンナセル付き民間機主翼のフラッタ解析および風洞試験」

講師：宇宙航空研究開発機構 航空プログラムグループ  
国産旅客機チーム 研究員 有蘭 仁 氏

・「航空機の着水衝撃に関する試験と解析」

講師：宇宙航空研究開発機構 航空プログラムグループ

国産旅客機チーム 主任研究員 少路 宏和 氏

・「ACT研究会の今後の運営について」

講師：宇宙航空研究開発機構 航空プログラムグループ

国産旅客機チーム チーム長 中道 二郎 氏

参加者：30名

#### (5) その他の研究交流事業

航空宇宙関係団体及び地方自治体等が実施する航空宇宙関連技術に関する事業への参加。

### 3. 中部地域における航空宇宙に関する科学技術及び産業技術の情報の収集及び提供 (定款第4条第3号関係)

#### (1) ホームページの活用による情報提供

ホームページの活用により、当センターの事業内容をPR・公開するとともに行事内容をはじめ各種情報の提供とリンク可能な関係機関・団体、関連企業等の一層の拡大を図った。

また、「航空宇宙技術相談窓口」を通じ、航空宇宙に関する科学技術及び産業技術の質問・技術相談等を受け付けた。

ホームページアドレス <http://c-astec.tcp.jp/>

E-mail アドレス [c\\_astec@tcp-ip.or.jp](mailto:c_astec@tcp-ip.or.jp)

#### (2) N T I S 材料科学文献の収集及び提供

米国商務省技術情報サービス局(N T I S)発行の材料科学文献をマイクロフィッシュで収集し、先進材料技術研究会等で活用するとともに会員への情報提供に努めている。

また、インターネットを利用した当該文献の情報提供を行うため、N T I S データベース検索システムを運用するとともに、マイクロフィッシュの電子文書化を継続実施した。

#### (3) その他航空宇宙関連情報・資料の収集及び提供

書籍、文献、報告書、ビデオテープ及びパンフレット等を収集、閲覧・貸出等に供している。

### 4. 中部地域における航空宇宙に関する科学技術及び産業技術を他産業へ波及させるための普及啓発及び技術支援 (定款第4条第4号関係)

#### (1) 講演会・シンポジウム等の開催

「中堅・中小企業のための先端技術(航空宇宙)講座」及び意見交換会等の開催

航空宇宙で培われた先端技術を中堅・中小企業へ技術波及するための講座及び意見交換会の開催並びに技術相談を実施した。

ア.平成18年7月5日(第42回)

テーマ:「新部品・新技術」

講演1:「民間航空機用タイヤの開発状況・技術動向」

講師:(株)ブリヂストン 航空機タイヤ事業部 課長補佐(技術担当) 堤 雄二 氏

講演2:「航空機内AVエンターテイメントシステムについて」

講師:松下電器産業(株)PAVC社アビオニクスビジネスユニット

要素開発担当参事 高田 正昭 氏

講演3:「JAXA航空プログラムグループの紹介」

講師:宇宙航空研究開発機構 航空プログラムディレクタ 石川 隆司 氏

参加者:59名

イ.平成18年8月30日(第43回)

テーマ:「新材料」

講演1:「最近の航空機構造用複合材料の研究開発動向」

講師:(財)次世代金属・複合材料研究開発協会 複合材料技術部長 伊牟田 守 氏

講演2:「耐熱材料の実用化にあたっての評価試験の事例報告」

講師:(株)超高温材料研究所 岐阜事業所 副所長兼技術部長 中山 裕敏 氏

参加者:63名

ウ.平成18年11月1日(航空宇宙等次世代産業セミナー)

テーマ:「地域における航空機等次世代産業創出・育成への期待と展望」

<基調講演>

講演1:「地域における航空宇宙産業の育成及び基盤技術の高度化に向けて」

講師:名古屋大学 名誉教授 松崎 雄嗣 氏

講演2:「航空機産業の技術展望と地域企業への期待」

講師:川崎重工業(株)航空宇宙カンパニー QM推進室品質保証部 上級専門職 深川 仁 氏  
(岐阜県技術士会 代表幹事)

<パネルディスカッション>

「地域企業の航空宇宙産業へのビジネス展開の期待と戦略について」

コーディネータ:名古屋大学 名誉教授 松崎 雄嗣 氏

パネラー:今井航空機器工業(株) 代表取締役社長 今井 哲夫 氏

徳田工業(株) 代表取締役社長 徳田 泰昭 氏

(株)ナベヤ精機 常務取締役 堀江 尚男 氏

中日本航空専門学校 学園理事・校長 浅野 敏美 氏

参加者:124名

エ.平成19年2月15日(産学官連携シンポジウムin岐阜)

テーマ:「注目材料の現状と加工技術」

<基調講演>

講演1:「炭素繊維系複合材料の機能の優位性を活かした応用についての展望」

講師:湘南工科大学マテリアル工学科 教授 谷本 敏夫 氏

講演2:「注目金属材料の加工技術」

講師:大同工業大学機械工学科 助教授 井上 孝司 氏

<パネルディスカッション>

「地域企業の航空宇宙産業へのビジネス展開の期待と戦略について」

コーディネータ:大同工業大学機械工学科 助教授 井上 孝司 氏

パネラー:・「異周速圧延による高成形性マグネシウム合金薄板の開発」

産業技術総合研究所 サステナブルマテリアル研究部門

金属材料組織制御研究グループ 主任研究員 鈴木 一孝 氏

・「炭素繊維材料の応用」

東邦テナックス(株) 複合材料部門成形材料事業部長 須山 洋一 氏

・「炭素繊維系複合材料の機能の優位性を活かした応用についての展望」

湘南工科大学マテリアル工学科 教授 谷本 敏夫 氏

・「摩擦溶射接合」

岐阜県産業技術センター機械金属研究部 主任専門研究員 戸崎 康成 氏

・「航空宇宙用材料の加工」

川崎重工業(株) 航空宇宙カンパニー 深川 仁 氏

・「複合高機能金属材料について」

(株)岡本 常務取締役 堀江 尚男 氏

参加者：142名

オ.平成19年3月22日(第46回)

テーマ：「航空機の全般システム等」

講演1：「航空機装備品システムの概要と最近の技術動向について」

講師：川重テクノサービス(株) コンサルタント事業部

ISOコンサルティング部 高瀬 敏男 氏

講演2：「航空機部品産業の現状と将来について」

講師：三菱エンジニアリング(株) テクノタンク

佐藤 晃 氏

参加者：128名

一般市民及び児童・生徒のためのイベント等の開催

一般市民、児童・生徒を対象とする航空宇宙関連イベント(模型飛行機製作教室等)の実施。

ア.「にっしん子ども何でも研究所」講座共催(愛知県日進市地域子ども教室実行委員会主催)

日時：平成18年10月7、14、21日

講座名：大空への夢!航空機の魅力と不思議

講師：三菱重工業(株)名古屋航空宇宙システム製作所 顧問 片柳 賢一 氏

参加者：9名(小学4~6年生)

(2)技術相談・技術移転事業の実施

航空宇宙で培われた先端技術を活用し、新製品の開発、新規事業分野への進出等を支援するため、技術相談及び技術移転事業に取り組んだ。

なお、技術相談員として会員企業OB(技術士)2名を委嘱した。

技術相談：17件

(3)「中部航空宇宙産業プロジェクト」の推進

経済産業省産業クラスター計画「東海ものづくり創生プロジェクト」ネットワーク拠点重点強化事業として、昨年度に引き続き拠点活動を推進した。その活動の一環として、松崎クラスターマネージャの下に「航空機スピンオン技術研究会」を設置し、8名の委員構成で連携促進事業を実施した。

昨年度の活動成果を基に、航空機部品事業への新規参入の課題等を明確にするため、「航空機部品の試作・見積作業」を実施し、参加した3社について、加工技術力、品質管理能力、価格競争力の評価を行った。併せて、プロジェクト会員データベース構築(ネットワーク形成)、航空機メーカーとのマッチング及び情報提供(展示会、技術相談&指導)を実施した。

- ・平成18年 5月18日 「航空機スピノン技術研究会」第一回委員会  
～ 平成19年3月15日 「航空機スピノン技術研究会」第八回委員会開催
- ・平成18年 6月21日 第一回講演会  
テーマ：先進材料として期待される複合材の現状と将来  
講師：(株)ピー・アイ・テック 社長 板東 舜一 氏
- ・平成18年 7月18日 工場見学#1(三菱重工業(株) 飛島工場)
- ・平成18年10月26日 航空部品試作候補部品図面正配及び説明会
- ・平成18年11月 8日 「第2回しんきんビジネスフェア2006」出展
- ・平成18年12月 8日 工場見学#2(川崎重工業(株) 岐阜工場)
- ・平成19年1月18日～19日 「グレーターナゴヤクラスターフォーラム2007」共催  
(東海ものづくり創生協議会/GNIセンター他)
- ・平成19年 2月 8日 工場見学#3(多摩川精機(株) 本社・第一事業所)
- ・平成19年 3月15日 18年度活動成果発表会・展示会/第二回講演会

#### (4) 航空宇宙関連学会等への支援

- ・平成18年11月15日～17日「Heli Japan 2006」協賛
- ・平成18年11月25日、26日 日本機械学会 第14回機械材料・材料加工技術講演会(M&P2006)協賛

### 5. 中部地域における航空宇宙に関する科学技術及び産業技術の内外関係機関等との交流及び協力 (定款第4条第5号関係)

#### (1) 関係機関等との交流

駐日英国大使館主催、英国航空宇宙産業ミッション(7社来日)が名古屋で10月26日開催、B-to-B面談相手先紹介等支援

仏航空宇宙工業会(GIFAS)・在日フランス商工会議所(CCIFJ)による訪日ミッション(中部)11月予定は先方事情で本年度延期

#### (2) 関係団体連絡会への参加、要望活動の実施

三地域航空宇宙関係団体連絡会との連携と交流及び関係省庁等に対する要望活動の実施。

##### 東京会議の開催

日時：平成18年12月11日

場所：経団連会館(東京都内)

議題：・各地域の活動状況について

・要望活動について

・平成19年度地方会議について

講演と施策説明



・「わが国における宇宙開発のガバナンス」

講師：筑波大学大学院 人文社会科学研究所 国際政治経済学専攻 助教授 鈴木 一人 氏

・文部科学省・JAXAにおける宇宙・航空分野の取組

講師：文部科学省 研究開発局 参事官（宇宙航空政策担当）付 参事官補佐 萩原 貞洋 氏

・我が国宇宙産業の国際競争力強化策

講師：経済産業省 製造産業局 宇宙産業室 室長補佐 佐伯 徳彦 氏

地方会議への参加

日 時：平成18年7月20日～21日

場 所：長崎県佐世保市 ハウステンボスジェイアール全日空ホテル

議 題：・各地域の活動状況について

・その他

講 演

・「三菱重工(株)長崎造船所の宇宙機器製品について」

講師：三菱重工業（株）長崎造船所特殊機械部 宇宙機器設計課 課長 古川克己 氏  
航空宇宙関連施設等視察

・三菱重工業(株)長崎造船所宇宙機器工場、ANA 長崎エンジニアリング(株)、ANA エアロテック(株)

要望活動の実施

日 時：平成18年 8月11日（平成18年度第1回）

平成18年12月12日（平成18年度第2回）

本年三地域航空宇宙関係団体代表者連名による「航空宇宙開発の推進に関する要望」により1府3省（内閣府・財務省・文部科学省・経済産業省・日本・宇宙議員連盟）への要望活動を実施した。

（3）関係イベントへの参加

「中部ものづくり産業展2006 “産学交流テクノフロンティア2006”」へ出展

中小企業と大学・公設試験研究機関との技術・情報交流、連携の強化を促進し、新規産業の技術の高度化を目指す「産学交流テクノフロンティア2006」（愛知県・名古屋市・名古屋商工会議所による実行委員会主催）へ出展

日 時：平成18年11月8日～10日

場 所：名古屋市中小企業振興会館 吹上ホール

中電シーティーアイ主催「航空機産業における自動認識活用法のご紹介

～ボーイングの取り組み～」セミナー後援

日 時：平成19年1月22日

場 所：名古屋 Marriott アソシアホテル

シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第25回 中部の飛行機づくり ～誕生からのあゆみ～

（中部産業遺産研究会主催、当センター後援）

日 時：平成19年2月24日

場 所：産業技術記念館

## ・ 総会・理事会の開催

### 1. 第12回通常総会の開催

日 時：平成18年6月6日

場 所：東京第一ホテル錦

議 案：

第1号議案 平成17年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)の承認に関する件

第2号議案 平成18年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)の承認に関する件

第3号議案 事務局長の委嘱に関する件

第4号議案 役員(理事・監事)の選任に関する件

### 2. 第35回理事会の開催

日 時：平成18年6月6日

場 所：東京第一ホテル錦

議 案：

第1号議案 平成17年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)の承認に関する件

第2号議案 平成18年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)の承認に関する件

第3号議案 事務局長の委嘱に関する件

第4号議案 役員(理事・監事)の選任に関する件

### 3. 第36回理事会の開催

日 時：平成18年6月6日

場 所：東京第一ホテル錦

議 案：

第1号議案 副会長及び専務理事の互選に関する件

第2号議案 入会会員の承認に関する件

なお、通常総会及び理事会終了後、記念講演として「第3期科学技術基本計画について」と題して、内閣府科学技術政策統括官付 参事官(社会基盤・フロンティア担当) 中村 健一 氏から講演をいただいた。

また、講演終了後は参加者一同による「交流懇談会」を開催した。

### 4. 第37回理事会の開催

日 時：平成19年3月12日

場 所：東京第一ホテル錦

議 案：

第1号議案 平成18年度短期借入限度額の変更の承認に関する件

第2号議案 平成19年度事業計画書(案)の承認に関する件

第3号議案 平成19年度収支予算書(案)の承認に関する件

第4号議案 入退会会員の承認に関する件

第5号議案 その他(報告事項等)

## ・ 常設委員会等の開催

1. 第25回運営委員会の開催

日 時：平成18年5月25日

場 所：東京第一ホテル錦

議 題：

- (1) 平成17年度事業報告書(案)並びに収支決算書(案)について
- (2) 平成18年度事業計画書(案)並びに収支予算書(案)について
- (3) 役員(理事・監事)の選任(案) について
- (4) 入会会員の承認(案) について
- (5) その他

2. 第26回運営委員会の開催

日 時：平成19年1月25日

場 所：名古屋商工会議所

議 題：

- (1) 平成18年度事業報告書(案)並びに収支決算書(見込み案)について
- (2) 平成19年度事業計画書(案)並びに収支予算書(案)について
- (3) 今後のセンターの運営のあり方等について
- (4) その他

3. 第27回運営委員会の開催

日 時：平成19年2月28日

場 所：名古屋商工会議所

議 題：

- (1) 第37回理事会の議案について
  - 短期借入限度額の変更について
  - 平成19年度事業計画書(案)及び収支予算(案)について
  - 入会会員の承認について
- (2) 理事会報告事項等
  - 平成18年度事業報告
  - 平成18年度収支見込み
  - 給与退職金支給規定
- (3) 今後のセンターの運営のあり方等について
- (4) その他

4. 第42回企画運営WG会議の開催

日 時：平成18年5月17日

場 所：伏見モンブランホテル

議 事：

- (1) 平成17年度事業報告書(案)並びに収支決算書(案)について
- (2) 平成18年度事業計画書(案)並びに収支予算書(案)について
- (3) 役員(理事・監事)の選任(案) について
- (4) 入会会員の承認(案) について
- (5) 収支改善キャンペーンについて
- (6) その他

## ・ 庶務事項

### 1. 登記事項

平成18年 7月10日 理事変更登記及び資産の総額変更登記

### 2. 届出事項

文部科学大臣及び経済産業大臣あて下記のとおり届出等を行った。

平成18年 6月13日 監事変更届

### 3. その他

#### (1) 平成18年度小型自動車等機械工業振興事業に関する補助金交付内定通知について

平成17年9月27日付けをもって補助金の交付要望を行った次の事業について、

平成18年4月1日付けをもって日本小型自動車振興会会長より内定通知があった。

事業名：平成18年度航空宇宙に関する先端技術導入波及等補助事業

事業費総額：14,033千円(交付申請) / 11,332千円(実績)

補助金の限度額：7,013千円(交付申請) / 5,664千円(実績)

#### (2) 平成18年度広域的新事業支援連携等事業費補助金(広域的新事業支援ネットワーク拠点重点強化事業)交付申請書の提出について

平成18年2月14日付けをもって補助金の交付要望を行った次の事業について、平成18年3月23日付けをもって中部経済産業局企業育成創業支援室より内定通知があった。

平成18年4月3日付けをもって中部経済産業局長あて申請書の提出を行った。

同日付の交付決定通知書を中部経済産業局より受領。

事業名：中部航空宇宙産業プロジェクト

補助事業に要する経費：7,700千円

補助対象経費 : 7,700千円

補助金交付申請額 : 7,700千円

補助金交付決定額 : 7,700千円

#### (3) 中部地域における航空宇宙等次世代産業技術基盤の高度化に関する調査研究の委託契約締結について

平成18年10月20日付けにて、(独)宇宙航空研究開発機構と委託契約を締結した。

契約件名：中部地域における航空宇宙等次世代産業技術基盤の高度化に関する調査研究

契約金額：2,457千円

契約種類：委託契約

以上